

家畜衛生だより 令和6年7月号

紀北家畜保健衛生所

電話 073-462-0500

紀南家畜保健衛生所

電話 0739-47-0974

紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所

電話 0735-58-1481

ゲノミック育種価解析を活用しましょう

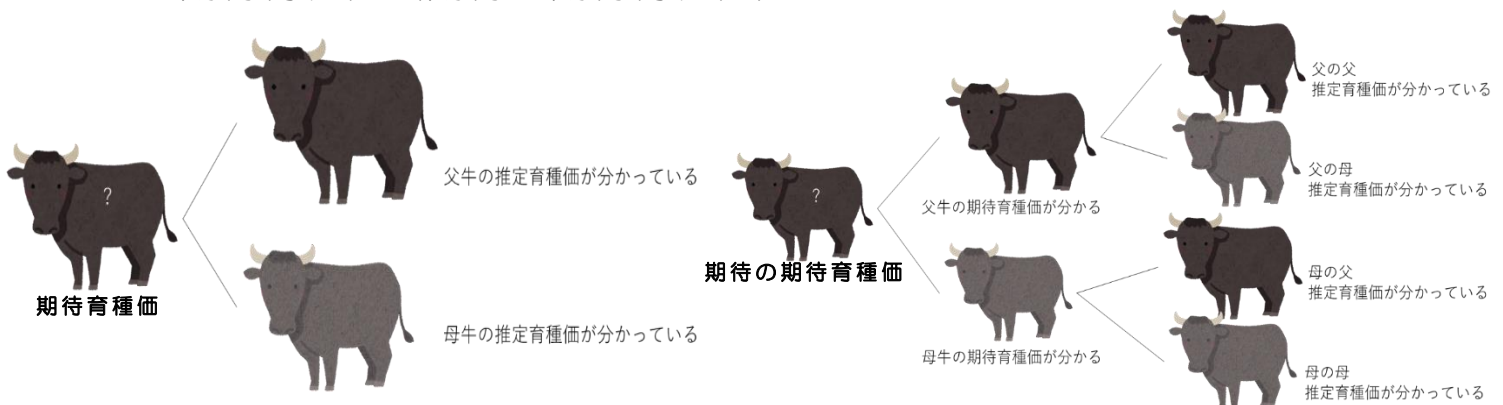
◎牛の産肉能力育種価の解析は、全国和牛登録協会が実施しています。育種価には「推定育種価」、「期待育種価」、「期待の期待育種価」の3種類があります。

●推定育種価



- ・実際に出荷された子の枝肉データから解析。肥育農家の成績、性別、月齢など環境的要因は除いて解析されます。
- ・1頭でも枝肉のデータがあれば判明し、頭数が増えれば増えるほど精度が上がります。
- ・判明するまでに最低でも5年以上かかります。種雄牛も同様で、県内で供用されてから5年程度かかります。

●期待育種価（期待の期待育種価）

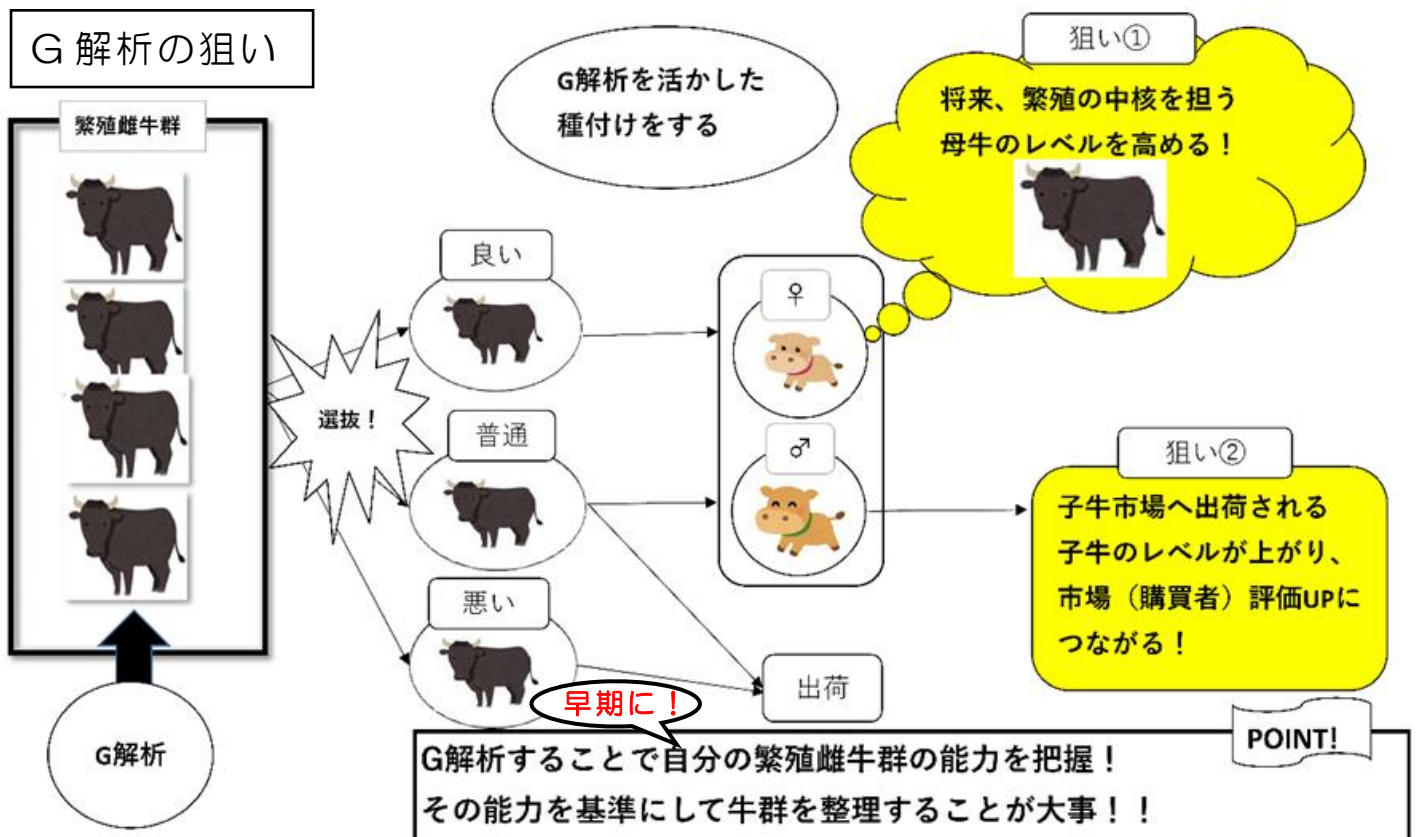


- ・両親（祖父母）の推定育種価から計算。
- ・若い牛などまだ子の枝肉データが出ていないものでも判明しますが、推定育種価に比べると正確性に欠けます。

◎ゲノミック育種価解析（G解析）では調べたい牛の尾房の毛根の遺伝子を解析し、血統情報等と併せて評価することで、枝肉6形質、脂肪酸組成2形質など、その牛のもつ遺伝的な能力を調べることができます。



- 従来の育種価に比べて早期に信頼度の高い評価値を得ることができます。
- 個体ごとの育種価を解析できるため、全きょうだいの能力の違いも推定できます。



特に脂肪の質など、現在産肉能力の育種価解析では出ない形質も評価可能!

今年度、和歌山県ではゲノミック検査に係る支援金の交付（解析に要する費用×1/2以内）を実施しています。1月末までに解析したものが対象となりますので積極的にご活用下さい。採材方法や結果の見方など、不明な点がございましたら所轄の家畜保健衛生所にお問い合わせください。